



2024年2月9日

各位

会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ
代表者名 取締役兼代表執行役社長CEO 廣田 浩治
(コード番号 6464 東証プライム)
問合せ先 IRマネージャー 森田 郁史
(TEL 06-6224-0193)

減損損失の計上および業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年-2023年の中期経営戦略のなかで不採算事業の改革乃至撤退を掲げて、オランダ・ローラー事業及びスタンピング事業の撤退、米国事業の安定化を実施、成長戦略としてタイ及びインドに新工場の建設投資を、財務状況に制限があったため各年に分けて実施してまいりました。不採算事業として最後に残ったボールねじ及びボールウェイの製造及び販売事業を譲渡することを本日の取締役会にて決議し、これによりすべての不採算事業の整理・改革が完了いたしました。

上記により、2023年12月期通期において、ボールねじ及びボールウェイの製造及び販売事業の譲渡により見込まれる損失を会計上減損損失等として計上いたしました。その結果、2023年11月10日に公表いたしました、2023年12月期通期業績の予想値と本日公表の実績値で差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失（売却による損失）の計上について

2023年12月期の通期連結業績では、本日付で公表した“会社分割（簡易新設分割）、孫会社の異動及び新設会社の株式譲渡に関するお知らせ”に記載のとおり、当社のボールねじ及びボールウェイの製造及び販売事業を2024年12月に売却する予定としていることから、減損損失等4,042百万円を計上いたしました。

2. 2023年12月期通期連結業績予想数値との差異（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	4,500	3,500	1,700	42.79
実績値(B)	80,337	853	113	△1,287	△32.38
増減額(B-A)	337	△3,647	△3,387	△2,987	-
増減率(%)	0.6	△81.0	△96.8	-	-
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	79,036	△9,065	△9,085	△9,089	△225.35

差異の理由

売上高につきましては2023年11月10日公表の連結業績予想から大きな乖離はなかったものの、利益は「1. 減損損失（売却による損失）の計上について」に記載した減損損失により、連結業績予想との間で差異が発生いたしました。

尚、オランダ不採算事業解消、米国事業の安定化に続き、リニア事業におけるボールねじ及びボールウェイの製造及び販売事業を売却することで、当社の課題を解消、今期以降の企業体質の強化を図ることが出来、より一層の利益を生み出す体制を構築出来たものと考えております。

以上